1. 商品の概要

- **この商品は日本消防検定協会の試験に合格した鑑定品（住宅用火災警報器）です。消防法に規定された大規模な建物に使用する「自動火災報知設備」には代用できません。**
- **この商品は初期火災の熱を感知して警報音で知らせる住宅用火災警報器です。消火装置や火災防止機器ではありません。火災などによる損害については責任を負いかねますのでご了承ください。**
  また、次のような火災は感知できないことがあります。
  ・火のまわりの早い火災
  ・爆発的な火災
  ・ガス漏れ、薬品火災、電気火災など
  ・くん煙火災
- **お取り付けいただいた部屋などの部分的な警戒になりますので、万一の火災に対してより効果を発揮させるためには、必要に応じて複数の場所にお取り付けいただくことをおすすめいたします。**

2. 安全上のご注意

⚠警 告	⚠注 意
取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が死亡または重傷を負う可能性がある場合、または機器に重大な悪影響を及ぼす可能性がある場合。	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が軽傷を負うか物的損害が生じる可能性がある場合、または機器に悪影響を及ぼす可能性がある場合。

⚠警 告

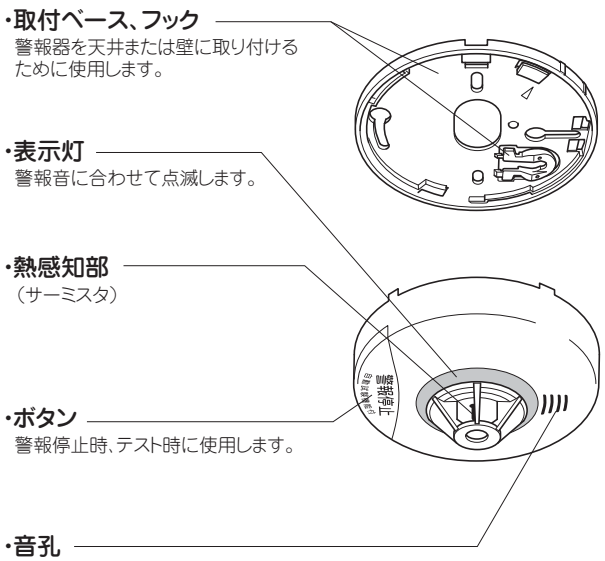
○ **屋外では使用しない。屋内専用です。**漏電や火災の原因になります。
○ **殺虫スプレーや化粧品スプレーなどを直接警報器にかけない。**
故障の原因になります。
○ **警報器のすき間に針金などを差し込まない。**機器に重大な悪影響を及ぼすおそれがあります。
○ **警報器は分解、改造を絶対にしない。**
機器に重大な悪影響を及ぼすおそれがあります。
○ **取付ネジ、クギの取り扱いは乳幼児や子供の手の届かない場所で行う。**
誤飲やケガのおそれがあります。

⚠注 意

○ **音孔に耳を近づけて警報音を聞かない。**
聴力障害などの原因になるおそれがあります。
○ **電池を取り付ける際、または警報器の取り付け、取り外しの際は音孔に耳を近づけない。**
誤ってボタンが押されると警報音が鳴り、聴力障害などの原因になるおそれがあります。
○ **音孔をテープなどでふさがない。**
十分な警報音量が確保できないおそれがあります。
○ **警報器を落下させたり、衝撃を加えない。**故障の原因になります。

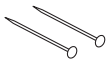
使用しない取付ネジやクギは、放置せず適切に処分してください。
ケガをするおそれがあります。

3. 各部の名称と働き

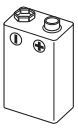


付属品

取付ネジ（2本）


クギ（2本）

購入日シール


お試し電池（アルカリ乾電池）
※実際の電池寿命より短い場合があります。

取扱説明書（本書）

4. 取付場所について

⚠警 告

○ **雨水のかかる場所、浴室や脱衣所などの高湿度環境または水蒸気や結露の発生する場所には取り付けない。**誤報や故障の原因になります。

⚠注 意

○ **天井や壁の補強材が通っている場所を確認の上、取り付ける。**
落下のおそれがあります。

調理の煙や湯気による誤報の発生が心配される台所などに取り付けてください。

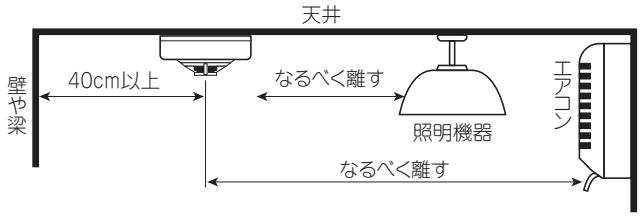
消防法では「全ての寝室」と「階段」に煙式の警報器を設置することが義務付けられています。
その他の部屋については、各市町村の条例に基づいて取り付けてください。

どこタン 携帯電話からすぐにアクセス
各市町村の設置場所を検索できます。
パソコンでも検索できます。
http://nittan-fts.com/i/sPC.cgi

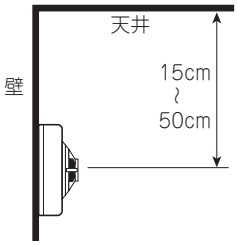
熱式の警報器を寝室や階段に取り付けても法令に適合しません。
ご注意ください。

■警報器のボタンが操作しやすい位置に取り付けてください。

居室の場合は各部屋の中心に取り付けると、より効果的です。
取り付けの際は、下記の事項に注意してください。熱の感知が遅れる原因になります。
◎天井面は壁や梁から40cm以上離す。
◎換気扇やエアコンなどの吹き出し口からなるべく離す。

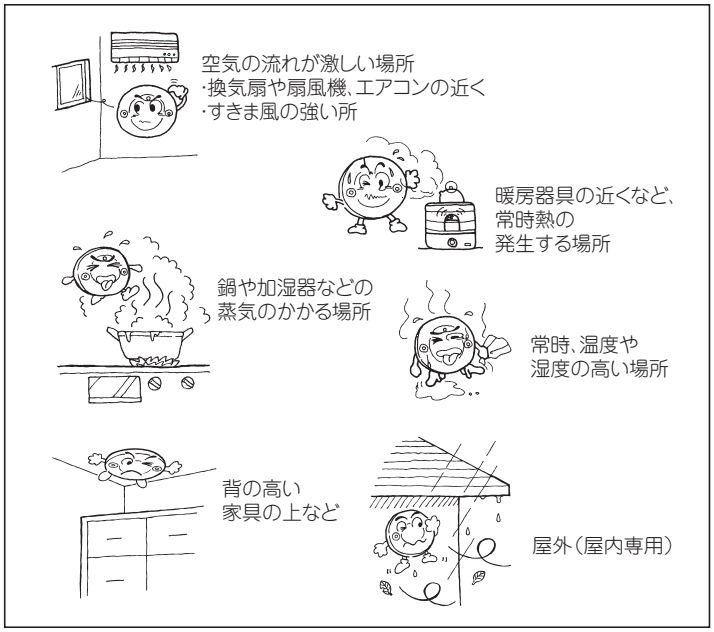


◎壁面は天井面下15cmから50cmまでの範囲。



熱の感知が遅れる原因
·換気扇やエアコンなどの吹き出し口に近いと熱が拡散される。
·照明機器に近いと、照明機器の熱の影響を受ける。

5. 取り付けに向かない場所



6. 取付方法

⚠ 警 告

○ **電池や警報器の取り付けは正しく行う。**
正常に作動しないおそれがあります。
○ **安定した台に乗って行う。**転倒してケガをするおそれがあります。
○ **警報器の取り付け、取り外しの際は警報器の外周を持つ。**熱感知部付近を持つと、破損するおそれがあります。

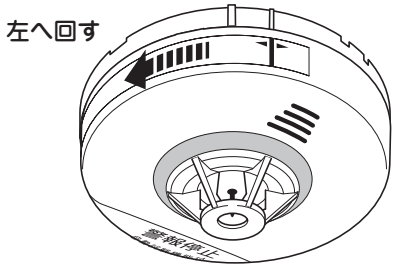
⚠ 注 意

○ **電池を取り付ける際、または警報器の取り付け、取り外しの際は音孔に耳を近づけない。**
誤ってボタンが押されると警報音が鳴り、聴力障害などの原因になるおそれがあります。
○ **壁に付属のクギで固定する場合は十分に気をつける。**
ケガをするおそれがあります。
○ **フックを取り付け面側に曲げない。**フックが警報器から外れて落下し破損したり、ケガをするおそれがあります。

日頃人の居ない部屋に取り付ける場合は警報音が聞こえるかを確認の上、取り付けましょう。また、次のような場合は警報音が聞こえないことがあります。
·就寝中、薬を服用していた場合
·飲酒して就寝した場合
·ドアを閉めている時の警報時
·交通、ステレオ、ラジオ、テレビ、エアコンなどの騒音が大きい場合

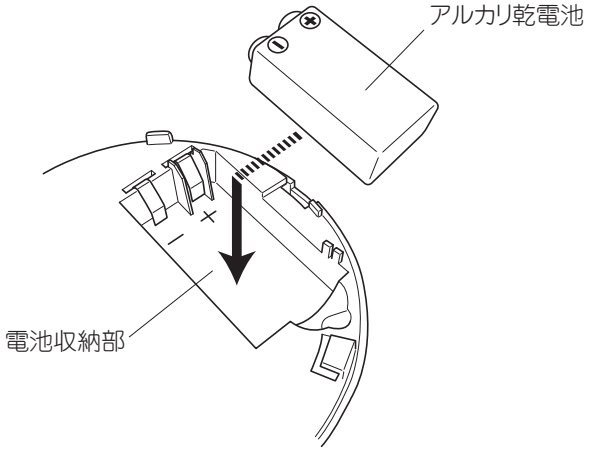
■警報器と取付ベースを外します。

警報器を左に回して取り外してください。



■電池を取り付けます。

電池の保護フィルムをはがして、警報器の裏面にある電池収納部に極性⊕⊖を間違えないように入れてください。

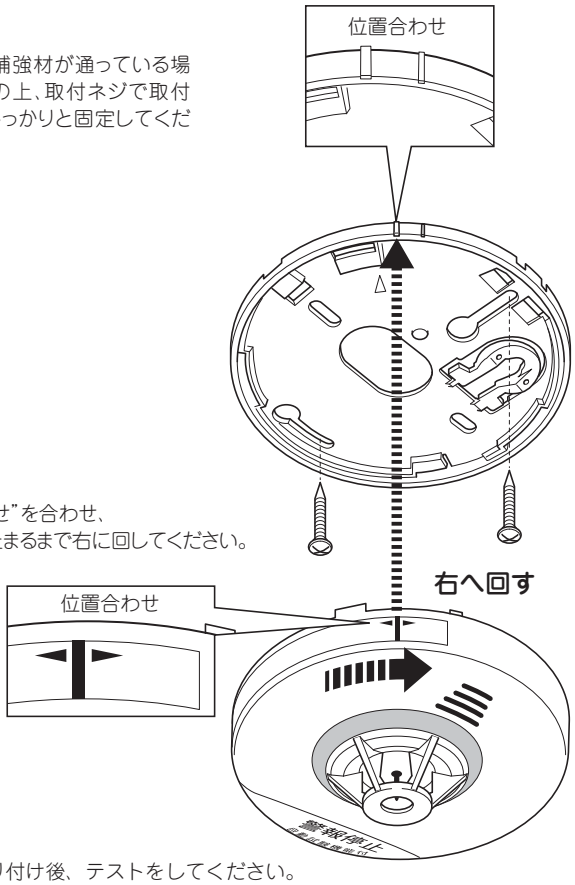


● 電池を取り付けて10秒以上経過後にテストをしてください。
詳細は「7.テストの方法」をご参照ください。

● 購入日シールに油性のマジックペンなどで購入年月を記入し、警報器側面などに貼ってください。交換時期の目安となります。

■天井に取り付ける場合

② 天井面の補強材が通っている場所を確認の上、取付ネジで取付ベースをしっかりと固定してください。

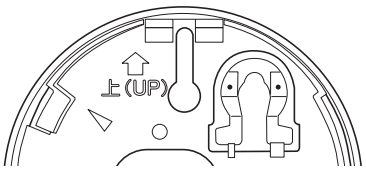


②"位置合わせ"を合わせ、警報器が止まるまで右に回してください。

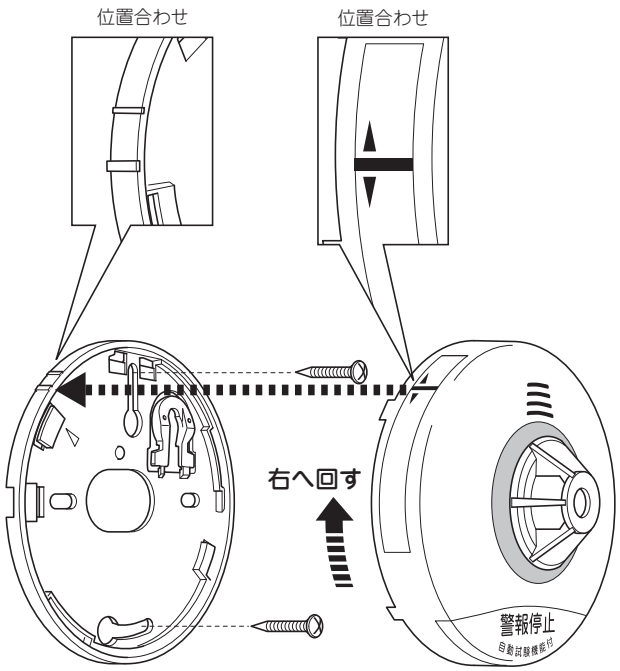
③ 警報器取り付け後、テストをしてください。
詳細は「7.テストの方法」をご参照ください。

■壁に取り付ける場合

① 壁面の柱、または補強材が通っている場所を確認の上、向きを間違えないように取付ネジで取付ベースをしっかりと固定してください。



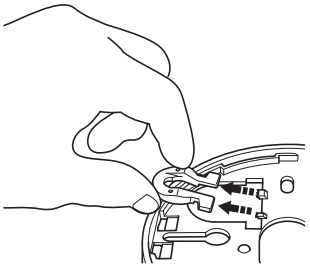
②"位置合わせ"を合わせ、警報器が止まるまで右に回してください。



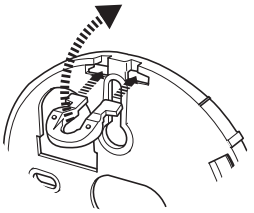
③ 警報器取り付け後、テストをしてください。
詳細は「7.テストの方法」をご参照ください。

■フックを使用して壁に取り付ける場合

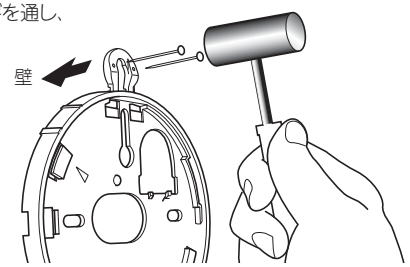
① ベースからフックを取ってください。



② フックをベースの外側から差し込んでください。



③ 壁面の柱、または補強材が通っている場所を確認の上、フックのクギ穴から付属のクギを通し、2ケ所打ちつけてください。



④ 警報器を取り付けます。

⑤ 警報器取り付け後、テストをしてください。
詳細は「7.テストの方法」をご参照ください。

7. テストの方法

定期的に（1ヶ月に1度）警報器が正常に作動するかテストをしてください。

■テストの方法

5秒程度ボタンを押してください。
「ピーッ！ピーッ！・・・」と警報音が鳴り、同時に表示灯が点滅すると正常です。

■テストをして正常に作動しない場合

「12.故障かな?と思ったら」または「10.自動試験機能について」や「11.電池切れ警報について」をご参照の上、適切な処置をしてください。

⚠ 警 告

○ **ライターや暖房器具などを使用しない。**故障や火災の原因になります。
○ **安定した台に乗って行う。**転倒してケガをするおそれがあります。

1週間以上留守にした場合は、警報器が正常に作動するかテストをしてください。

8. 火災の場合

熱を感知すると「ピーッ！　ピーッ！ …」と警報音が鳴り、同時に表示灯が点滅してお知らせします。

・火災の状況に応じて、火元を確認し、落ち着いて避難してください。
・119番へ通報するなど適切な処置をしてください。

◎ 万一に備え、日頃の避難ルート、連絡先などを確認することをおすすめします。

9. 火災警報音の停止方法

火災警報中に2秒以上ボタンを押すと、約5分間火災警報音を停止させることができます。

警報器周辺の温度が高い場合は約5分後に再び火災警報音が鳴ります。警報器周辺の温度が下がるまで火災警報を繰り返します。換気などを行い警報器周辺の温度が下がると、自動的に火災警報を停止し、監視状態に戻ります。

◎ 火災ではない場合、「12.故障かな?と思ったら」をご参照の上、適切な処置をしてください。

⚠ 警 告

安定した台に乗って行う。転倒してケガをするおそれがあります。

火災警報の際は、電池を外さないでください。ボタンを押すと、火災警報は止まります。

10. 自動試験機能について

警報器に異常が発生し、熱を正常に感知できなくなった場合、故障警報音が鳴り、同時に表示灯が点滅して、自動的に故障をお知らせする機能です。

■熱を正常に感知できなくなると

故障警報として約8秒間隔の故障警報音（ピッピッピッ）と表示灯の点滅でお知らせします。
故障状態では、火災を感知できません。

故障警報中に2秒以上ボタンを押すと、「ピーッ!」と鳴ってその後約12時間、故障警報を停止させることができます。
（故障警報を停止している間も火災を感知できません。）

故障警報停止中に2秒以上ボタンを押すと、故障警報音が鳴り同時に表示灯が点滅して、故障警報停止中であることをお知らせします。

故障警報の際は、お買い上げの販売店またはニッタン（株）にご相談の上、新しい警報器に交換してください。（故障状態では、火災を感知できません。）

11. 電池切れ警報について

電池電圧が低下した場合、電池切れ警報音が鳴り、同時に表示灯が光って、自動的に電池切れをお知らせする機能です。

■電池切れを検出すると

電池切れ警報として約30秒間隔の電池切れ警報音（ピッ）と表示灯でお知らせします。

電池切れ警報中に2秒以上ボタンを押すと、「ピーッ!」と鳴ってその後約12時間、電池切れ警報を停止させることができます。

電池切れ警報停止中に2秒以上ボタンを押すと、電池切れ警報音が鳴り同時に表示灯が光って、電池切れ警報停止中であることをお知らせします。

◎ 電池寿命は約2年を想定していますが、お客様のご使用環境により、電池寿命が短くなる場合があります。

電池切れ警報の際は、新しいアルカリ乾電池（四角型9V,006P型）に交換してしてください。

12. 故障かな?と思ったら

下記の対処を行っても改善されない場合は、お買い上げの販売店またはニッタン（株）にお問い合わせください。

症　状	原　因	対　処
火災ではないのに火災警報音が鳴り、同時に表示灯が点滅している。	火災以外の熱など（調理中の熱、暖房器具の熱、直射日光などによる熱、夏季における室温の異常上昇）を警報器が感知しています。	警報器周辺の温度が下がるまでお待ちください。また、火災以外の熱で火災警報が多発する場合は取付場所を変えてください。
30秒間隔で警報音「ピッ」が鳴り、同時に表示灯が光っている。	電池残量が少なくなっています。	新しいアルカリ乾電池（四角型9V, 006P型）に交換してください。購入日から約10年経過していた場合、新しい警報器との交換を推奨します。
8秒間隔で警報音「ピッピッピッ」が鳴り、同時に表示灯が点滅している。	警報器の故障です。	新しい警報器に交換してください。
テストの際、ボタンを押しても警報音が鳴らない。	電池切れです。	新しいアルカリ乾電池（四角型9V, 006P型）に交換してください。
	電池が正しく取り付けられていません。	電池が正しく取り付けられているか確認してください。
	警報音停止状態（熱を感知し、警報停止から約5分間）になっています。	5分後、再度テストボタンを押してください。

13. お手入れ方法

中性洗剤に浸して十分に絞った布で汚れを拭き取ってください。
また、お手入れ後は警報器が正常に作動するかテストをしてください。

⚠ 警 告

○ **警報器は水洗いしない。また、ベンジンやシンナーなどを使用しない。**
故障の原因になります。
○ **安定した台に乗って行う。**転倒してケガをするおそれがあります。
○ **熱感知部に触れない。**故障の原因になります。

⚠ 注 意

○ **お手入れの際は音孔に耳を近づけない。**
誤ってボタンが押されると警報音が鳴り、聴力障害などの原因になるおそれがあります。

14. 廃棄について

警報器や電池、および取り付けの際に発生した廃棄物は各市町村で定められた廃棄方法に従って廃棄してください。

15. アフターサービスについて

1. この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

2. 万一故障した場合は、分解せずにお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証規定により修理をいたします。

3. 保証期間が経過した場合、および保証の適用除外故障でも修理いたします。この場合は実費を負担していただきます。

4. アフターサービスについてご不明の場合、その他弊社製品については、お買い上げの販売店またはニッタン（株）にお問い合わせください。

16. 仕　　様

型　　名	CRG-2
種　　別	定温式住宅用火災警報器
鑑定型式番号	鑑住第17～40号
感知方式	熱式
感　　度	定温式65℃相当
定　　格	DC9V, 30mA
電　　源	アルカリ乾電池　四角型9V, 006P型
機器交換の目安	約10年　※1
電池寿命	約　2年　※1
音　　量	1mにて70dB以上
外形寸法	φ100mm × 46.7mm
質　　量	約150g（電池:45g含む）
使用温度範囲	0℃～40℃
復　　旧	自己復旧方式　※2

※1: 使用環境により機器交換の目安および電池の寿命は短くなることがあります。
※2: 自己復旧方式とは、火災の熱がなくなると自動的に火災警報を停止し、
監視状態に戻る機能です。
仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

17. 保証規定

1. 保証期間は、お買い上げ日から起算といたします。
2. 通常のお取り扱いにおいて、保証期間内に万一故障した場合、商品および保証書を購入した販売店へご持参ください。販売店または弊社が無料修理いたします。出張サービスの場合は別途に出張料金を負担していただきます。また、商品を直接弊社へ郵送される場合は送料をご負担いただきます。
3. 保証期間内においても、次のような場合は修理料金をいただきます。
   イ）使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
   ロ）購入後の輸送、または移動時の衝撃による故障および損傷
   ハ）火災、地震、落雷、異常電圧、天災地変、公害、塩害、温泉など腐食ガスなどによる故障および損傷
   ニ）一般家庭の屋内以外での使用などによる劣化
   ホ）保証書を紛失、またはご提示のない場合
   ヘ）保証書の所定事項の記載もれ、または字句を書き換えられた場合

18. お問い合わせ先

お取扱いなどのご相談はニッコリタンちゃんお客様サービスセンターへ
全国どこからでも市内料金でご利用いただけます。
ナビダイヤル® **0570-022-888**（24時間・365日受付）
※一般電話、公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
※PHS,IP,その他一部の電話機からはナビダイヤルはご利用いただけません。TEL.03-3468-1979をご利用ください。

本社　東京都渋谷区幡ヶ谷1-11-6　〒151-8535　Tel 03 (3468) 1111(代)
支社　北海道 Tel 011(704) 1119　中　部 Tel 052(331) 9421　四国松山 Tel 089(970)3200
東　北 Tel 022(266) 6111　関　西 Tel 06(6354) 3152　九　州 Tel 092(712)5501
首都圏 Tel 03(3469) 3767　中　国 Tel 082(221) 7562

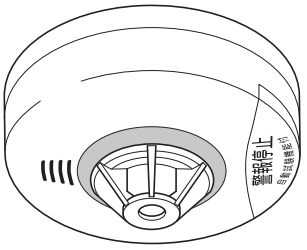
メ　モ

NITTAN

取扱説明書

住宅用火災警報器（熱式）

熱式 ねつタンちゃん 定温式 2



CRG-2

自動試験機能付
電池式：2年タイプ

NS 日本消防検定協会
鑑定合格品
消防法令適合品

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をお読みの上、正しくお使いください。
なお、この取扱説明書はいつでも確認できるところに大切に保管してください。

本警報器の交換の目安は約10年です。　保管用　保証書付

保証書

製品記号	CRG-2
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間
※ お買上げ日	年　月　日
※ 販売店	住所・店名 電話

※販売店さまへ…※印は必ず記入してお渡しください。

お客様	ご住所 お名前　様 お電話

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。詳細は「保証規定」をご参照ください。またこの保証書によって、ニッタン（株）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。利用目的の範囲内で、当該製品に関連するニッタングループや協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

ニッタン株式会社
本社 〒151-8535　東京都渋谷区幡ヶ谷1-11-6

見本